

「本山寺山森林づくりの会」活動報告

秦 康夫

2016年10月16日（日）9:30～15:30

作業項目：1)林床整備（除伐・枯れ枝除去・倒木処理等）

2)崩壊地調査

3)モミの植樹候補地調査

4班に分かれて作業した。各3名編成の1班・2班は前回に引き続き44林班「は2」地区の干害防備保安林の林床整備、2名編成の3班は「は2」地区谷筋にある水源地の上部の崩壊・陥没箇所調査、同じく2名編成の4班は「い」地区尾根筋の林床整備兼、モミの植樹候補地調査を行うこととした。

保安林内なので、生木の伐採はできない。枯損木の除伐、倒木・枯れ枝・ツルの処理だが、台風による強風が続いたせいか、倒木や落ち枝が意外に多い。倒木や枯損木といっても直径20cm以上となると簡単に処理できる場合は少なく、特に太い枯損木が掛かり木になった場合は厄介である。ロープや幹回し機（フェリングレバー）を使ってなんとか処理することはできるが、かなりの手間と腕力を要することになる。

土木に知見のある2名の調査班の報告によると、水源地上部箇所の崩壊・陥没は相当ひどいそうである。放置すれば状況はますます悪くなり、水源地に影響を及ぼす恐れもあり、簡易柵止めによる保全対策などが必要だとのこと。我々の手で、簡易保全工事ができるかどうか、検討してみることになった。

【作業参加者】

猪川誠 斧田一陽 小櫃徹夫 倉谷邦雄 黒山泰弘
後藤和子 武田壽夫 秦康夫 丸山喜代司 宮本廣



① 枯損木除伐中



② 掛かり木となる



③ 幹回し機を使用して処理



④ 枯損木伐採後



⑤ 除伐中 2



⑥ 除伐後



⑦ 林床整備中 1



⑧ 林床整備中 2



⑨ 林床整備中 3



⑩ 太いツルを伐



⑪ 枯れ枝等集積する



⑫ モミの植樹候補地



⑬ 崩壊地



⑭ 雨侵の状況